

スピーカー

2005年はスピーカーのビンテッジイヤー（実り年）です。このチラシに掲載している以外にも自信を持ってお薦めしたい、お薦めできる製品が一举に登場し、どれを選ぶべきか？目移りしそうです。音を決めるなら「スピーカーから」と言いますが、細かく機器を買い換えるよりも思い切ってスピーカーを買い換えてみませんか？スタイルも良く、音質も抜群、そして価格は安くなっていますから、決して後悔しませんよ！

①PIONEER

S-1EX



パイオニアの新ブランド「エクセレンス」シリーズのトールボーイスピーカー。音の良い国産高級スピーカーが非常に少なくなつて來た中で久々の力作登場です。クセの少ない音質で音離れも良く、リアルに音空間の表現が出来ます。個性で聴かせる海外製品と違い、自分自身の考える音質を作り上げるのに最高の素材となり得るスピーカーです。(仲嶋)

①QUAD

22L



輸入開始から数ヶ月が経ち当社展示機のエージングも進んできました。11Lで好評の色彩の豊かさ、微妙なニュアンスの再現性はやはり良く、更に滑らかさも増してきました。重心の低い安定感を感じさせる低音域に支えられ安心して音楽に没頭して頂けます。スケール感もこのサイズのスピーカーとしては充分なものとなっています。11Lの質感は好きだけど低域の量感がもっと欲しいとお感じの方にもお薦めです。仕上げも11L同様美しいものです。(仲嶋)

①③KRIPTON

KX-3



オーディオアクセサリーでおなじみのKRIPTONから、なんとスピーカーが登場！Victorの名機「SX-3」シリーズの伝統を受け継いだ本格派です。生々しいまでに原音に忠実で、ボーカルの息づかいで感じる事の出来る素晴らしいスピーカーです。(塩見)
久々に音の反応の早いスピーカーがでました。ウーハーにクルトミューラー製の紙のコーンを使用し磁気回路にはアルニコマグネットを採用した本格的なユニットを使用しています。本格派の音の世界、本物の反応の早さを是非、体験して頂きたいと思う商品です。(高橋)

①③●AIRBOW

IMAGE11/KAI-S



AIRBOWの人気モデル、防磁型を限定数にて再生産！！どこまでも素直に伸びてゆく高音域と広がる空間を感じることが出来る、小粒ながらビリッとした本格派。この価格でこの豊かな表現力なら、きっとご満足いただけます。おしゃれなピアノブラック仕上げで、リビングや寝室など活躍の場を選びません。設置場所に合わせて別売のスタンドや金具も色々と取り揃えております。(塩見)

QUAD
③989 BLACK(ペア)
988 BLACK(ペア)

989 定価 1,400,000円/販売価格 1,100,000円
988 定価 1,000,000円/販売価格 780,000円



色彩感のある表現力豊かな音質で透明度のある空間に音楽がスッと浮いて上ります。引っ掛かりのないスマートな鳴りで達和感がなくすぐ自然な音楽空間が眼前に展開します。繊細さも充分で微妙な表現も遺しません。988は前作ESL63PROと同サイズのユニット構成、989はサイズがアップされ更に低域の再現性に優れています。(仲嶋)

①QUAD

21L



ペア 定価 170,000円
販売価格 132,000円

12Lと同じユニット構成のトールボーイスピーカー。12Lに比べ上下ユニットの繋ぎは良くなつておりバランス良くナチュラルな音質となっております。22Lの程のスケール感ではございませんが小気味よさが感じられます。1号館にてご試聴可能です。(仲嶋)

QUAD

12L



ペア 定価 140,000円
販売価格 108,000円

11Lの兄貴分が12L。ツィーターはそのまま、ウーハーのサイズアップで低音が出ましたが中域が若干薄くなり、ややドンシャリ傾向になっています。ROCK,POPS,JAZZなどのアップテンポな音楽にマッチしますが、Classicやスローな曲には11Lがお薦めです。

①QUAD

11L



ペア 定価 100,000円
販売価格 80,000円★ 75,000円

あれ、この人こんなに色があったかな？と思わずいつものソフトが違う印象に感じられる様な、そんな味わい深い表現力が感じられるスピーカーです。色彩の階調表現に微妙なニュансの変化を遺しません。滑らかに深く心に響くその音は貴方を虜にするかもしれません。(仲嶋)

QUAD

LITE



ペア 定価 60,000円(予価)
予定販売価格 48,000円★ 45,000円

2005年12月登場のQUADの末っ子。同サイズのAUDIOPROやAIRBOWと比べてみましたが、音質はどっこいどっこいといった感じで、11Lのように抜き出でていません。しかし「仕上げは圧倒的のよく」その少しライバルよりも割高ですが、価格差を補って余りある「高級感」を持っています。

Sonasfaber

ConcertinoDomus
1本



Teak 定価 99,000円/販売価格 82,000円★ 78,000円
Black 定価 89,000円/販売価格 74,000円★ 70,000円

従来モデルのエンクロージャは寸胴型でスピーカーの周りに音が漏る感じだったのですが、「Domus」シリーズは背面が絞られており伸びがあり広がる音になりました。上位モデルと比べると低音や高音が少なく感じました。上位モデルと同じように甘いサウンドを響かせてくれるでしょう。(松田)

Sonasfaber

ConcertoDomus
1本



Teak 定価 225,000円/販売価格 177,000円
Black 定価 210,000円/販売価格 165,000円

GrandPianoDomusと比べ、情報量は少なく感じますが、声に厚みがあり包み込まれるような雰囲気を漂わせています。バスレフポートがやや大きいけがく低音がグズグズと響きます。ミステイクホワイト等をバスレスポートに差し込めば、芯をハッキリすることが出来ます。(松田)

①B&W

803D



ダイヤモンドツィーター搭載のトリプルウーファーモデル。高音域の伸びが非常に綿密で端正な表現をします。3つのウーファーが重量感を出しますが、やや重く感じられる所もあり、落ちついきじめられた印象となります。ジャズなどのドライブ感より重圧なオーケストラに向いていると思います。(仲嶋)

B&W

803S



803Dと803Sの違いは、ツィーターの材質が「ダイヤ」から「アルミ」になっただけではありません。写真をご覧頂ければわかりますが、ウーファーの数が一つ減らされています。その分アンプの負担が減り、より開放的で明るい音質になっています。ROCK,POPSにベストマッチするお洒落なスピーカーをお探ししながら、803Sには注目です。

B&W

804S



マイナーチェンジした800シリーズの長所は「低音の良さ」です。従来よりも反応が早く、引き締まった低音は、B&W本来の持つ味である「物理特性に優れた音質の良さ」を引き出し、音楽のファンダメンタルな部分をきちんと再現します。

①KLIPSCH

RF-35



ダブルウーファーにホーン付きの中域ユニットを採用する事で能率の高さを稼ぎ、音楽の情報量を少しでも多く引き出そうといふ構成のスピーカー。しかしながら情報量は今までの圧倒的に自然な音の出方に驚かれるのではないかでしょう。最近のスピーカーが高域レンジの拡大で躍起になっているのをそぞろに、音楽の本来持つ楽しさをここまで上手に再現出来るスピーカーが登場した事に喜びやら感じます。展示機もエージングが進みいつも楽しく歌ってくれています。(仲嶋)

①ANTHONY GALLO
REFERENCE 3



スタイリッシュなその造形はまるでオブジェの様。この手のスピーカーは見かけ倒しと思われるがちですがREFERENCE 3は音もいい！すごく自然でサラリと品良く音楽が耳に馴染みます。決して表面的な表現にならず深みも聴かせるこのオブジェは貴方のリビングを最高の音楽空間に変えてくれる事でしょう。(仲嶋)

REQST

DW-S1



レゾナンスチップでおなじみのREQSTから発売された「スタジオユース」が主目的のスピーカー。癖がなく高解像度でさっぱりとしていますが音楽の躍動感をクリアに伝えます。超大音量でも音像がまったく崩れない「精度と剛性の高さ」が音質に非常に良い影響を与えています。

①JM Lab
CHORUS 706S



J M L A Bの中では最も手頃な価格のスピーカーとなっていますが、クラスを越えた質感の高さがあり、この価格帯のスピーカーとしては音に厚みも感じられ非常に好感が持てます。やや華やかな高音域が爽やかさや若々しさを上手に演出してくれます。造りも非常にシックリしています。(仲嶋)